



市の人口●129,015人 (+726人)
男65,753人 女63,262人
市の世帯数●53,731世帯 (+769世帯)
平成22年1月1日現在 ()は前年同月との増減

- 平成20年度温室効果ガス総排出量点検結果(2面)
- みんなの健康(3面)
- 中小企業退職金共済制度(4・5面)
- ざまインフォメーション(6・7面)
- (仮称)第四次総合計画 第2回地域別懇談会(8面)



見つけてください...
あなたの楽しみ・充実感・仲間
生涯学習フェスティバル



生涯学習フェスティバル催し物一覧

※詳細なプログラムは各公共施設にあるプログラムをご覧ください。

【ハーモニーホール座間 小ホール】

催し名	日程	時間(体験時間)	備考
音楽の発表(大正琴とベル、ハーモニカ、ウクレレ、コーラス、オカリナ、唄と三味線)	3月4日(木)	午後1時~4時30分	入場自由
踊りなどの発表(フラダンス、玉すだれ、鳴子踊り、気功)	3月5日(金)	午後1時~4時	入場自由

【市公民館、北地区文化センター、東地区文化センター】

催し名	日程	時間(体験時間)	備考
オープンサークル(施設で活動しているサークルの見学)	2月16日(火)~3月14日(日)	詳細は各施設にお問い合わせください。	

【図書館】

催し名	日程	時間(体験時間)	備考
Zamaおひさまおはなし会	3月6日(土)	午前9時30分~午後3時	
ワンスモア・ブックス・フェア(古本市)	3月6日(土)、7日(日)	午前9時~午後3時	詳細は右下の記事をご覧ください。
ざまとしょかん たんけん大作戦~図書館見学&クイズラリー	3月7日(日)	午後1時~2時30分	詳細は本紙7面をご覧ください。
「情報の木」展示	2月24日(水)~3月9日(火)	図書館開館時間内はいつでもご覧になれます。	

【かが沢公園、県立座間谷戸山公園】

催し名	日程	時間(体験時間)	備考
ペタンク体験	2月24日(水) 2月28日(日)	午後1時30分~4時	詳細は本紙2月1日号または各施設にあるプログラムをご覧ください。
ノルディック・ウォーキング入門	3月6日(土)、7日(日)	午前10時~正午	詳細は本紙2月1日号または各施設にあるプログラムをご覧ください。

市では、今年もハーモニーホール座間(市民文化会館)などを会場に生涯学習フェスティバルを開催します。今年テーマは「いつでもどこでもだれでも学べる」気楽に参加し「発見」です。各会場では市内で活動している団体の紹介や、気軽に参加できる体験プログラムが満載です。あなたは今、やりたいことはありませんか。来場して楽しさややりがいを感じてみてください。

担当 生涯学習推進課
☎046(252)8472
FAX046(252)4311

【ハーモニーホール座間 ギャラリー・常設展示室】

催し名	日程	時間(体験時間)	備考
調べ学習「大航海ゼミナール」の展示と発表	2月25日(木)、26日(金)	25日 午前10時~午後4時 26日 午前10時~午後3時30分	
市民活動サークル・団体の紹介 座間の文化財めぐり・ふるさとマップの紹介 押し花作品の展示 書道作品展示	3月3日(水)、4日(木)	3日 午前10時~午後4時 4日 午前10時~午後3時30分	
絵手紙の展示 絵手紙体験(1回30分) 版画作品展示 箆袋制作・七福神と鐘馗神の摺り体験(1回5分) アメリカン3-D作品展示 「花の絵の部屋飾り」制作体験 学習相談、活動紹介		4日(午前10時30分~正午) 随時受け付け 3日・4日随時(午前10時~午後3時30分) 各日15人(先着順) 3日・4日随時(午前10時~午後3時30分) 各日15人(先着順) 参加費:500円	
ホテル生息地などのマップや生態展示など 篆刻作品展示 書道作品展示 クラフト作品展示 水彩画作品展示・活動紹介 スケッチ体験	3月6日(土)、7日(日)	6日 午前10時~午後4時 7日 午前10時~午後3時30分	
パッチワーク作品展示 パッチワーク体験 PPバンド作品展示 荷作り用テープでのトンボなどの制作体験(1回20~30分)		6日・7日随時(午前10時~午後3時30分) 各日3人(先着順) 6日 午前11時~11時45分 午後2時~2時45分 7日 午前11時~11時45分 午後2時~2時45分 各10人(先着順) 6日・7日(午前10時~午後3時30分) 随時受け付け	

ワンスモア・ブックス・フェア(古本市)



座間図書館ボランティア友の会の協力により、図書館のリサイクル本を1冊10円で販売します。

○とき 3月6日(土)、7日(日) 午前9時~午後3時

○ところ 図書館2階講座室

担当

図書館 ☎046(255)1211 FAX046(252)5704

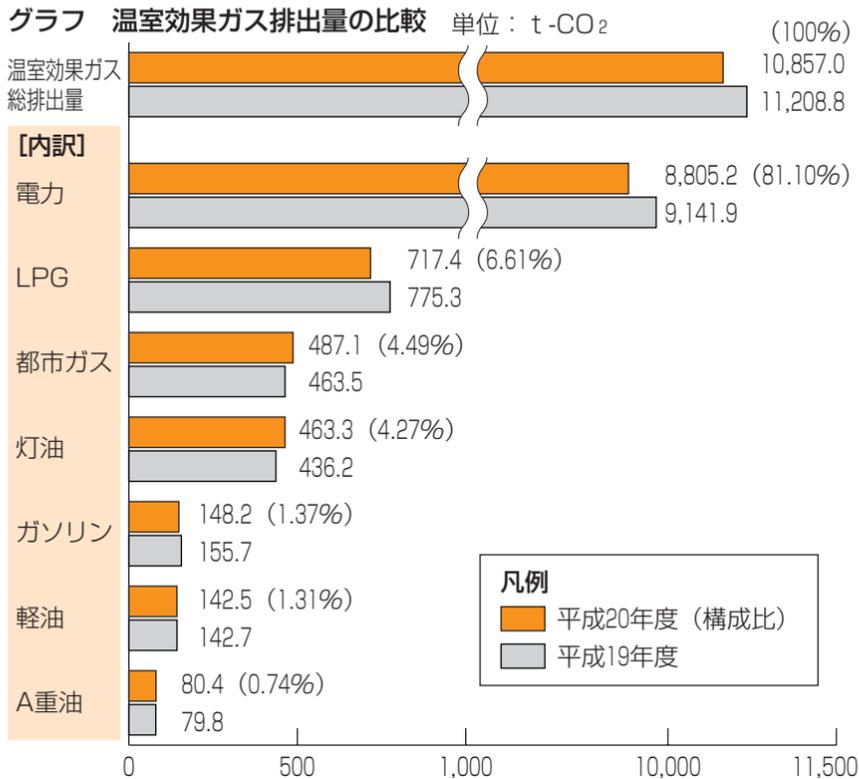


平成20年度温室効果ガス 総排出量点検結果



市では、市内の各公共施設から排出される温室効果ガスを削減するための実行計画を平成13年に策定し、継続的に取り組んできました。このたび平成20年度の結果がまとまりましたので、お知らせします。

平成20年度の市内の各公共施設で消費したエネルギー量などを、温室効果ガス排出量に換算すると、10,857.0トン（前年度比351.8トンの減少）の二酸化炭素を排出したことになります。排出した温室効果ガスに対するエネルギーの消費量は、空調機や照明、OA機器などの電力で全体の8割以上を占めており、LPG、都市ガス、灯油などが次に続きます。前年に比べて電力・LPG・ガソリン・軽油の消費エネルギー量は削減できましたが、都市ガス・灯油・A重油の消費エネルギー量は前年に比べて増加する結果となりました（グラフ参照）。



※環境省の定めるエネルギーごとの温室効果ガス排出係数に基づき算定。
 ※平成18年度の改訂により、電力の温室効果ガス排出係数が0.378kg-CO₂/kwhから0.555kg-CO₂/kwhへと大幅に変更されました。
 ※t-CO₂とは、温室効果ガスを二酸化炭素の重さに換算したものです。

温室効果ガス排出量の変動要因の1つとして、その年の気象状況が挙げられます。平成20年度の冬は平年に比べて暖かく、暖房使用頻度を減らすことができましたが、夏は7月の平均気温が前年比で3.7℃も高くなり冷房の使用頻度が増大しました。

前年よりも消費量が増加したエネルギーもあるものの、温室効果ガス総排出量を減らすことができたのは、職員間に節電・エコドライブといった省エネルギー活動が浸透してきていることの現れだと思われます。

今後も、市では継続して省エネルギー活動に取り組んでいきますので、市民の皆さんも省エネルギーの推進にご協力ください。

※温室効果ガスとは、大気圏にあって地表から放出された赤外線の一部を吸収して温室効果をもたらす気体（二酸化炭素、メタンなど）の総称で、地球温暖化の主要原因と考えられています。

担当 環境対策課 ☎046(252)8214 FAX046(257)7743

統計大会で統計調査の功労者を表彰

～統計調査員として県内2人目の大内賞受賞者も！

2月7日、県民ホールで「第59回神奈川県統計大会」が開催されました。この大会は統計思想の普及や啓発を目的としたもので、県統計グラフコンクール入賞者や、各省庁や県が実施した統計調査に功績のあった方を表彰するものです。市内の受賞者は、次の皆さんです。

▽統計調査員

- 大内賞 手塚正夫さん（立野台3丁目）
※同賞は統計分野最高の栄誉で、県内では2人目の受賞になります。
- 平成21年度県統計協会会長表彰（統計功労者）渡邊由美子さん（ひばりが丘3丁目）、宗静江さん（入谷4丁目）
- 平成21年度総務大臣表彰（統計功績者）平成20年住宅・土地統計調査指導員小池芳子さん（相模が丘6丁目）、平成20年住宅・土地統計調査員稲葉幸さん（相模が丘3丁目）
- 平成21年度経済産業大臣感謝状（工業統計など構造統計調査員功労者）今井澄子さん（東原4丁目）、伊藤久子さん（緑ヶ丘5丁目）、大澤晴美さん（東原2丁目）、滝沢富士夫さん（座間1丁目）

▽県統計グラフコンクール

- 県町村統計事務研究会賞第5部（高校・一般）岩堀悠太さん（県立有馬高校・新田宿）

担当 政策課 ☎046(252)8379 FAX046(255)3550

幹類が排出禁止になります！

樹木の枝や幹のうち、太さが直径10センチメートルよりも太い、または長さが50センチメートルよりも長いものは、高圧清掃施設で破碎処理ができないため、4月1日以降排出禁止となります。

品名	現在の取り扱い	4月1日からの取り扱い
枝類（太さ10センチメートル以下で、長さ50センチメートル以下）	燃えるごみ	燃えるごみ（変更なし）
幹類（太さ10～20センチメートル以下で、長さ150センチメートル以下）	粗大ごみ	排出禁止
幹類（太さ20センチメートル、または長さ150センチメートルよりも大きい）	排出禁止	排出禁止（変更なし）

※詳細については、担当課までお問い合わせ下さい。

担当 資源推進課 ☎046(252)7985 FAX046(252)7616

おいしいヘルシークッキング



- とき 3月2日（火）午前10時30分～午後2時30分
- ところ 相模が丘コミュニティセンター実習室
※駐車場がないため車での来場はご遠慮ください。
- 対象 脂質異常症・糖尿病・高血圧・肥満など生活習慣病が気になる方
- 定員 20人（申込順）
- 参加費 200円（材料費）
- 持ち物 健康手帳、筆記用具、エプロン、三角きん、ふきん2枚
- 申込方法 2月22日（月）までに直接または電話で担当へ



担当 保健医療課 ☎046(252)7225 FAX046(252)7043

広告

相模の大地を望む緑の公園墓地

おとご価格でお求めいただけます。おかげさまで大好評受付中

年間管理料(別途)が **98万円** (税込)より

安心価格の**2,100円**

■墓地使用料 ■墓石工事費

(財)神奈川県教育会館指定 (財)神奈川県厚生福利振興会指定 神奈川県市町村職員共済組合指定 (財)神奈川県福祉振興会指定
 許可年月日/平成12年3月21日 神奈川県指令生衛第526号 〒243-0308 神奈川県愛甲郡愛川町三増字川久保109-2 石材センター営業時間 9:00～17:00(年中無休)

<http://www.smp.or.jp>

相模メモリアルパーク ☎0120-000-375



みんなの健康



担当 保健医療課 保 保健係 ☎046 (252) 7225 予 予防医療係 ☎046 (252) 7213 図 046 (252) 7043

育児相談 保

▽とき=3月5日(金)午前9時30分~10時30分
受け付け▽ところ=ひばりが丘コミュニティセンター▽内容=身体測定と食事・発育状態・しつけの相談▽持ち物=母子健康手帳▽申込方法=直接会場へ

もぐもぐ教室 保

▽とき=3月3日(水)午前10時~11時30分▽ところ=市民健康センター▽内容=離乳食のすすめ方、子どもの発達について▽対象=おおむね生後7カ月~8カ月児とその保護者(離乳食が1回食または2回食の赤ちゃん)▽定員=30人(申込順)▽持ち物=母子健康手帳、ティースプーン▽申込方法=電話予約

健康相談 保

▽とき=3月4日(木)午前9時30分~10時30分
受け付け▽ところ=北地区文化センター▽内容=身体測定、尿検査、血圧測定、体脂肪測定と相談、禁煙相談(1カ月以内に禁煙を始めたい方が対象。要予約)▽持ち物=健康手帳▽申込方法=直接会場へ

個別健康相談 保

▽とき=随時▽ところ=市役所1階保健医療課▽内容=食事療法や健康全般についての栄養士・保健師による相談▽持ち物=健康手帳(お持ちでない方には当日発行)▽申込方法=電話予約

個別健康教育(高血圧)

- メタボリックには当てはまらないけれど、血圧が高めの方、個別に学んでみませんか?
- とき・ところ 健康相談と同日・同場所(全3回)
- 内容 栄養士や保健師による生活面、運動面、食事面の相談や教育
- 対象 次のすべてに当てはまる方
 - ①64歳以下
 - ②医療機関で血圧の受診をしたことがあり、その際、経過観察と言われ、内服薬の処方を受けていない
 - ③収縮期血圧が130mmHg以上、または拡張期血圧が85mmHg以上。ただし、高血圧の場合(収縮期血圧が140mmHg以上、または拡張期血圧が90mmHg以上)を除く
 - ④腹囲が男性は85センチメートル未満、女性は90センチメートル未満
- 申込方法 電話で担当へ
- 担当 保健医療課 ☎046(252)7225 図046(252)7043

ウォーキング初心者向け

- とき 3月1日(月)午後2時~4時
- ところ 市民健康センター
- 内容 ウォーキング初心者を対象に、生活習慣病を予防するためのウォーキングについて講義と実技を交えて学ぶ
- 定員 30人(申込順)
- 持ち物 健康手帳、筆記用具、バスタオル、飲み物、計算機
- ※動きやすい服装、運動靴でご参加ください。
- 申込方法 2月26日(金)までに電話で担当へ
- 担当 保健医療課 ☎046(252)7213 図046(252)7043



BCG接種 予

▽とき=2月23日(火)午後1時15分~2時15分
受け付け(時間厳守)▽ところ=市民健康センター▽対象=平成20年11月生まれ(対象者には個人通知します)と対象月に受けられなかった6カ月未満児

救急診療

※電話をかける場合は番号をお確かめの上、お間違えないように!

◆休日(日曜日・祝日)昼間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時~11時45分、午後2時~4時45分
歯科	☎046(252)8217		午前9時~11時45分、午後2時~4時30分
耳鼻咽喉科	☎042(756)9000	相模原南メディカルセンター(相模原市相模大野)	午前9時~11時30分、午後1時30分~4時30分
外科・婦人科・眼科	消防テレホンサービス ☎046(251)0119	☎046(251)0119でご確認ください。	午前9時~正午、午後2時~5時(診療時間)
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時~11時45分、午後2時~4時45分

◆夜間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜~金曜日:午後7時~9時45分 土曜・日曜日、祝日:午後6時~9時45分
外科	消防テレホンサービス ☎046(251)0119	☎046(251)0119でご確認ください。	午後6時~10時(診療時間)
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜~金曜日:午後7時~9時45分 土曜・日曜日、祝日:午後6時~9時45分

◆深夜

診療科目	診療場所	診療時間
内科・外科	消防テレホンサービス ☎046(251)0119	☎046(251)0119でご確認ください。
小児科(外科系を除く)	小児救急情報センター ☎046(255)9933	☎046(255)9933でご確認ください。

※聴覚障害者専用問い合わせ先 ☎046(251)5263

※救急診療は、急病で困ったときにご利用ください。

※基本的に救急診療は応急処置を行いますので、後日かかりつけの病院などで必ず診察を受けてください。

スカイアリーナ座間 スポーツ教室



- 申込方法 往復はがきの往信用裏面に教室名、保育希望の有無、住所、氏名(フリガナ)、年齢(学年)、電話番号、親子体操の申し込みまたは保育希望者は子どもの名前(フリガナ)・年齢・生年月日を、返信用表面に郵便番号、住所、氏名を記入の上、2月28日(日)までに〒228-0011相武台1-5971スカイアリーナ座間スポーツ事業班あて郵送(多数抽選:抽選結果は3月中旬に通知)
- ※市外在住者は、3月12日(金)から申し込みを受け付けます。午前9時30分から午後5時までに受講料を添え直接窓口へ(電話予約可。ただし1週間以内に窓口で手続きを)。
- ※申し込みは、はがき1枚につき一人とします。
- ※はがき到着や当選確認の問い合わせはお断りし

- ます。
- ※エアロビクスとビギナーエアロビクス(夜間・A・B)はいずれか一人1教室の申し込みとします。また、フィットネスヨガ(A・B・C)もいずれか一人1教室の申し込みとします。
- ※親子体操は小さいお子さんを背負ったり、抱いたりしての参加はできません。
- 保育 ▽対象=2歳以上(開催初日時点)の未就学児▽定員=下表の保育の欄に○印のある各教室20人(多数抽選)▽保育料=幼児一人につき1,500円

担当 市民体育館 ☎046(255)0077 図046(255)1188

教室名	と き	内 容	対 象	定 員	受 講 料	保 育	
フィットネス ヨガ	A 4月13日~6月22日 毎週火曜日(全10回。 5月4日を除く)	午前10時~11時30分 午後1時~2時30分 午後3時~4時30分	呼吸法、ストレッチ、簡単な型などを学びます。	18歳以上	各60人	各4,000円	×
	エアロ ビクス	A 4月15日~7月1日 毎週木曜日(全10回。 4月29日と5月6日を除く)	午前9時25分~10時25分 午前10時50分~11時50分	音楽に合わせて、楽しみながら動く初心者向けの教室です。脂肪を燃焼させ、心肺機能を高めます。	18歳以上	各100人	各4,000円
		夜間 4月14日~6月23日 毎週水曜日(全10回。 5月5日を除く)	午後7時~8時 午前10時~11時	慣れた方向きの教室です。			
親子体操	4月14日~6月23日 毎週水曜日(全10回。 5月5日を除く)	午前10時~11時30分	親子でリズム体操やかけっこなどをして、楽しく体を動かします。	3歳以上(開催終日時点)の未就学児と保護者	32組	5,000円	○
幼児体操	4月14日~5月19日 毎週水曜日(全5回。 5月5日を除く)	午後3時~4時30分	跳び箱やマットなどの運動器具を使用して、体を動かす楽しさを学びます。	平成23年4月小学校入学予定者	20人	2,500円	×
バドミントン初心者	4月15日~7月1日 毎週木曜日(全10回。 4月29日と5月6日を除く)	午前9時45分~11時45分	基本を丁寧に指導する教室です。	18歳以上	60人	6,000円	×
太極拳初心者	4月15日~7月1日 毎週木曜日(全10回。 4月29日と5月6日を除く)	午前10時~11時30分	八つの動作からなる、習得しやすい初級太極拳です。	18歳以上	50人	4,000円	×
健康体操	4月16日~6月25日 毎週金曜日(全10回。 4月30日を除く)	午前10時~11時30分	ストレッチ、エアロビクスを取り入れて、楽しく体を動かします。	18歳以上	80人	4,500円	×
気功初心者	4月16日~6月25日 毎週金曜日(全10回。 4月30日を除く)	午前10時~11時30分	受講者一人一人の体力に合わせて、健康生活に役立つ中国健康体操を学びます。	18歳以上	60人	4,500円	×
トランポリン	5月15日~6月12日 毎週土曜日(全5回)	午前10時~11時30分	基本動作を繰り返してバランス感覚を身に付けます。	小学生	30人	2,500円	×

市民自主企画講座 市民防災・減災講座

災害が起きたときに備えて…

市では、「座間市災害ボランティアネットワーク」へ委託した市民自主企画講座を次のとおり開催します。

○とき ①2月27日(土)午後1時30分～4時40分②3月6日(土)午前9時30分～午後4時

○ところ ①市民健康センター1階多目的室②市消防本部(小雨決行)

○内容 ①「災害避難所」で起きる問題をゲームを通じて考え「自助・共助」について学ぶ②子ども防災・生活体験塾として、地震災害が起きたときに大切な「もの」と「力」について体験する

○対象 ①中学生以上②小学生(保護者同伴)

○定員 各40人(申込順)

○参加費 ①200円(資料代などとして)②300円(食事代として。同伴者も同額)

○申込方法 ①2月22日(月)②3月3日(水)までに、電話かファクスで担当へ

※電子メールで申し込みの場合は、座間市災害ボランティアネットワークあて(zsvn_info@yahoo.co.jp)に送信してください。

担当 生涯学習推進課 ☎046(252)8472 ☎046(252)4311

障害者の就労について気軽に相談を

市では、就労支援相談員が、雇用・就労に関する相談に応じています。ハローワークのように、直接就職先を紹介するための窓口ではありませんが、相談者一人一人に応じた助言・提案・各就労支援関係施設の紹介など、さまざまな情報の提供を行い、皆さんのやる気を応援します。なお、相談内容などの秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

○対象 障害者手帳(身体、療育、精神)をお持ちの方で、一般就労を希望する方

○相談内容 ハローワークの利用方法の案内、履歴書の作成方法の助言、面接指導など

○相談日時 毎週火曜・木曜・金曜日の午前10時～正午、午後1時～3時

○相談方法 事前に電話予約

障害者スポーツ教室

市では、障害者を対象に運動不足の解消や交流の場として、障害者スポーツ教室を次のとおり開催しています。

○とき 2月24日(水)午後1時～3時

○ところ スカイアリーナ座間(市民体育館)3階大体育室

○内容 卓球・バドミントン・風船バレー・ローリングバレーなど(送迎や各種目の身体介助はできません)

○対象 身体・知的・精神障害者

○服装 運動しやすい服

○持ち物 体育館履き

○申込方法 直接・電話・ファクスで担当へ

※傷害保険に加入していますが、免責事項や保険の支払額を超える場合は、自己負担になります。

※送迎や身体介助はしません。

県障害者スポーツ大会

各競技とも、障害の種別ごとに分かれていますので、初心者でも奮ってご参加ください。

知的障害者ボウリング大会

○とき 4月11日(日)午前9時～

○ところ 湘南とうきゅうボウル(藤沢市遠藤滝ノ沢698-10)

○申込方法 3月17日(水)までに直接・電話で担当へ

身体障害者アーチェリー大会

○とき 4月11日(日)午前9時30分～

○ところ 県総合リハビリテーションセンターアーチェリー場(厚木市七沢516)

○申込方法 3月17日(水)までに直接・電話(聴覚障害者のみファクス可)で担当へ

知的障害者・身体障害者陸上大会

○とき 知的障害者陸上大会は5月9日(日)、身体障害者陸上大会は5月16日(日)のいずれも午前9時～午後4時(小雨決行)

※雨天の際の開催可否は、当日午前5時59分ごろにラジオ日本(AMラジオ1422kHz)で放送します。

○ところ 県立体育センター陸上競技場(藤沢市善行7-1-2)

○申込方法 知的障害者陸上大会は3月17日(水)、身体障害者陸上大会は3月24日(水)までに直接・電話(聴覚障害者のみファクス可)で担当へ

担当 障害福祉課 ☎046(252)7132 ☎046(252)7043

市民の皆さんからのご意見を「パブリックコメント情報」

「火災予防条例の一部改正(案)」にご意見を

市では、個室ビデオ店などの個室型店舗における避難管理を規定するために、火災予防条例の改正を予定しています。これは、個室などの外開き戸の開放による避難障害を防ぐため、戸を開放しても自動的に閉鎖状態となるなどの措置を講じて、避難通路を確保することを目的にしたものです。

なお、条例改正案は、市役所1階市民情報コーナー、消防本部予防課、東分署、北分署、市ホームページで閲覧することができます。

○意見を提出できる方 市内在住・在勤・在学者、市内に事務所・事業所を有する法人その他団体

○募集期間 2月15日(月)～3月17日(水)

○意見の提出方法 所定の様式(閲覧場所に置かれるほか、市ホームページからもダウンロード可)に記入の上、電子メール、ファクス、郵送で担当へ。電話は不可

【電子メール】pb18_yobouka@city.zama.kanagawa.jp

【郵送】〒228-0021 座間市緑ヶ丘6-1-15 消防本部予防課

※電子メールおよびファクスによる提出は、3月17日(水)午後5時までに提出。郵送の場合は当日消印有効。

担当 消防本部予防課 ☎046(256)2213 ☎046(256)3225

住宅用火災警報器を設置しましょう!

住宅火災を早期に発見し逃げ遅れによる死者を減らすため、「住宅用火災警報器」の設置が消防法によってすべての住宅に義務付けられました(新築住宅については既に、既存の住宅も平成23年6月1日から設置が義務付けられますので、それまでに設置してください)。

警報器を壁や天井に取り付けることで、火災の初期に発生する熱や煙を感じ、警報音や音声により知らせることができます。市消防本部では自治会などを通じて早期の設置をお願いしています。設置基準など詳しくは担当にお問い合わせください。

また、これに伴い警報器を高額な値段で販売したり、取り付けたりする悪質な訪問販売が行われる可能性があります。消防署の職員が物品を販売することはありませんので、不審に感じたときは、担当か市消費生活センターにご相談ください。※住宅用火災警報器は消防用設備取扱専門店のほか、一部電気店やホームセンターなどでも販売しています。

(電話相談)

○市消防本部 ☎046(256)2211(24時間対応します)

○市消費生活センター ☎046(252)8490 月曜日～金曜日午前9時30分～正午、午後1時～3時(偶数月の第2水曜日は午後のみ)

担当 消防本部予防課 ☎046(256)2187 ☎046(256)3225

「消火器で火災を防ごう!」ご家庭に消火器を

消火器は、火災の初期に有効で、もっとも身近な消火器具です。最近では、ホースが無い住宅用消火器やスプレー式の簡易消火用具など、どなたにでも簡単に扱うことができるものが数多く開発されています。「いざ」というときのために、皆様のご家庭にも消火器や簡易消火用具を備えておくことをお勧めします。既に消火器や簡易消火用具を用意している方は、それらの本体に記載されている火災の適応表示や有効期限を確認し、期限切れなどに注意をしましょう。

平成21年中、市内で発生した建物火災19件のうち、こんろを原因とするものが3件ありました。こんろを原因とする火災の場合、天ぷら鍋の放置が多く、「ちょっと目を離したすきに火出してしまった」ということがほとんどです。調理中はその場を離れるときは、必ず火を消してください。

また、最近では、油が少ないと発火しやすいことが分かっています。少ない油で揚げ物をする際は、特に注意が必要です。

○天ぷら油火災消火の注意点

- 1 水をかけてはいけません。高温の油が飛び散って火が大きくなってしまいます。
- 2 消火器の薬剤を油面に直接かけると、油が飛び散る危険があります。数メートル離れて鍋の縁に当て油面に流し込むようにかかけましょう。
- 3 消火器はこんろから離れた場所に置きましょう。
- 4 消火器がない緊急時には、水で濡らし軽く絞ったタオルで鍋を覆い消火する方法もありますが、やけどをする危険もあるので無理だと思ったら避難して助けを呼びましょう。

なお、消火器はとても役立つ物ですが、一般家庭に消火器を設置する法的な義務はありません。高額で消火器を売りつける悪質な訪問販売などには十分ご注意ください。

担当 消防本部予防課 ☎046(256)2187 ☎046(256)3225

ご利用ください!中退共制度

中小企業退職金共済制度(中退共制度)は、退職金制度を持つことが困難な中小企業であっても、従業員に大企業並みの退職金を支払うことができるようにすることを目的とした、法律で定められた社外積み立て型の退職金制度です。未加入の事業所は、ぜひ加入をご検討ください。



中退共制度の特徴

- 掛け金を納めるだけで手軽に退職金制度を設けることができます。
- 掛け金の一部を国と市が一定期間補助します。
- 掛け金は税法上、全額損金・必要経費として非課税になります。
- 会社の安定や優秀な人材の確保、従業員の安心と信頼を得ることができます。

• パートの方も月額2,000円から加入できます。

○問い合わせ先 中小企業退職金共済事業本部相談コーナー ☎03(3436)4351、県商工労働部労政福祉課 ☎045(210)1111

申請により掛け金の一部を補助

市は、中退共制度に加入している事業所に、支払った掛け金の一部を一定期間補助しています。

○対象 平成17年1月以降、同制度に加入または被共済者を追加した事業所

※ほかの年金から移行した被共済者については除外されます。

○補助額 支払った掛け金(月額6,000円分まで)の10パーセントの額

※今回の対象は平成21年1月から12月までに支払った掛け金です。

○補助期間 5年間

○申請方法 2月15日(月)から26日(金)までに、既に対象事業所に送付済みの申請書に必要事項を記入し、事業所代表者の印を押し、添付文書(対象者の共済手帳の写しまたは預金通帳などの振込先に分かる物の写し)とともに、担当に持参または郵送(〒228-8566 座間市役所商工観光課)

担当 商工観光課 ☎046(252)7604 ☎046(255)3550

県央ものづくり交流会を3市連携で初開催



座間市・海老名市・綾瀬市が連携し「第1回 県央ものづくり交流会」を開催します。これは、世界的な景気低迷により、非常に厳しい状況に置かれている製造業者の経営環境を少しでも改善していこうと、3市間の企業交流の場を設け、地域内における企業連携と販路拡大の促進を目的に開催するものです。

当日は、3市から「ものづくり」を行っている企業35社が出展し、自社の卓越した技術や自社製品などを紹介するほか、金融・技術・特許・経営など各専門家による無料相談会を開催します。また、特許講座や講演会も開催します(下記参照)。

受発注拡大や、経営革新を希望する企業の方は、ぜひご来場ください。一般の方も来場できます(入場無料)。

○とき 2月18日(木)午前10時～午後8時

※特許講座は午前10時30分から、青木豊彦さんの講演は午後6時からです。

○ところ 海老名市民ギャラリー(海老名市中央2-9-50海老名プライムタワーアネックス1階)

○内容

- 終日…金融・技術・特許・経営など各専門家による無料相談会
- 午前10時30分～…特許庁専門官による特許講座
- 午後6時～…人工衛星「まいど1号」でお馴染みの東大阪市モノづくり親善大使の青木豊彦さん(㈱アオキ代表取締役)による、「技術を世界に!!モノづくりにかける夢と楽しさ」をテーマにした講演会

○定員 特許講座と講演会は各50人(申込順)

○費用 無料

※お車でお越しの場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

担当 商工観光課 ☎046(256)7604 ☎046(255)3550



青木豊彦さん

消費生活モニターを募集



- 募集人数 5人
- 応募資格 食品などの買い物をしている20歳以上の市内在住者(消費物資販売業の関係者を除く)
- 内容 研修会や講座などへの出席、指定商品の価格調査(年4回)、消費生活に関する意見の提出など

○任期 4月1日から1年間

○謝礼 年額12,000円

○応募方法 所定の応募用紙(市役所4階商工観光課、各出張所、市公民館、北・東地区文化センターで配布)に必要な事項を記入し、2月16日(火)から3月12日(金)までに、本人が担当に持参

※土曜・日曜日、祝日、正午～午後1時、午後5時15分以降を除く。

担当 商工観光課 ☎046(252)7604 ☎046(255)3550

㈱工研が県優良工場表彰を受賞

県内に立地する中小企業のうち、経営成績や作業環境、労働環境、生産技術などに優れた工場を表彰する県優良工場表彰が、去る1月18日に県庁で開催されました。

平成21年度は、5工場が受賞し、市内からは、あらゆる素材の研削加工からオリジナル工具の設計までを手掛け、高い技術力と環境保全への積極的な取り組みが評価された㈱工研(比留川幸雄 代表取締役社長・小松原2-20-20)が受賞しました。

これにより、本市の産業がますます発展していくことが期待されます。

担当 商工観光課 ☎046(252)7604 ☎046(255)3550

守ろう伝統・伝えよう座間の心

準備着々!大凧まつり



毎年5月4日・5日に開催している市の伝統行事「大凧まつり」。今年も同日に相模川グラウンドで開催する同まつりは、約200年の歴史を持ち、江戸時代の文政年間(1804～1830年)に、端午の節句(現在の子どもの日)を祝う行事として始められました。

平成13年には、市制30周年を記念して210畳敷きの日本一の大凧を掲揚。さらに、昨年開催の同まつりでは、「輝郷」と書かれた100畳敷き(13メートル四方、重さ約1トン)の大凧が、1時間以上にわたり五月晴れの空を勇壮に舞い続け、多くの観客の皆さんに感動を与えました。

また、昨年は、日本観光協会主催の「旅フェア2009」や横浜開港150周年イベントなどへ大凧を出展して県内外で普及活動を行うなど、座間市大凧保存会の皆さんを中心に、座間の大凧を広めています。

現在は、5月の本番に向けて、凧文字を募集したり凧の素材をそろえたりと着々と準備を進めています。

座間市大凧保存会の会員を募集

市の伝統行事であると同時に、市の大切な財産でもある「大凧まつり」。座間市大凧保存会(会長鹿野正士)では、会員として、共に伝統を守り、大凧の作成や掲揚の際の綱引きなどをしていただける方を募集しています。

○年会費 一口1,000円(現金の取り扱い、座間市大凧保存会で行います。)

○問い合わせ先 入会希望の方は、担当に連絡を

担当 商工観光課 ☎046(252)7604 ☎046(255)3550

お役立ち情報満載!

ざまインフォメーション

市内の催しや行政情報などは、『ホームページ』<http://www.city.zama.kanagawa.jp/> でも案内しています。

催し

新鮮野菜がいっぱい! ざま市民朝市

地元農家が生産した新鮮な野菜や、市の特産品などを販売する朝市を、次のとおり開催します。

○と き 2月28日(日) 午前7時～8時(雨天決行)
※3月までは第4日曜日のみの開催です。

○ところ 市役所ふれあい広場(市庁舎とハーモニーホール座間の間。雨天時は市役所1階アトリウム)

○販売品 地場産野菜、農産物加工品、肉、肉加工品、花き、市特産品ほか

○持ち物 マイバック(買い物袋)
担当 農政課
☎046(252)7601 046(255)3550

郷土講演会「古代の相模を探る」

教育委員会では、郷土の移り変わりを知っていただくこと次の講演会を開催します。

○と き 3月20日(土) 午前10時～正午

○ところ ハーモニーホール座間(市民文化会館)2階中会議室

○内 容 講師と共に古代の相模の様相を探る

○講師 市文化財保護委員 浅野充さん

○定員 25人(申込順)

○参加費 無料

○申込方法 3月19日(金)までに直接または電話、ファクスで担当へ

担当 生涯学習推進課
☎046(252)8431 046(252)4311

市民館

☎046(255)3131 046(252)2776

◆「0からの風」上映会・講演会

○と き 3月4日(木)午前9時30分・午後1時開場(2回開催)

○内 容 座間南林間線の小池大橋で無免許、飲酒、無車検の車の息子の命を奪われながらも刑法の見直しに向けて奔走する母親をモデルにした映画上映と講演会

○対 象 18歳以上

○定員 各50人

○参加費 500円、保育付き1,000円(おやつ代含む)

○保 育 午前のみ30人(申込順)

○申込方法 2月16日(火)～3月3日(水)に直接または電話、ファクスで同館へ

◆ミニ 生命のメッセージ展

○と き 3月4日(木)午前9時～午後4時30分

○内 容 殺人、悪質な交通事故、いじめなど理不尽に生命を奪われた犠牲者が主役のアート展

○入 場 自由

◆ブックトーク～「じどうしゃ」がテーマの本の紹介と工作

○と き 3月13日(土) 午後1時30分～3時

○内 容 本の紹介と簡単工作

○定員 30人(申込順)

○持ち物 のり、はさみ、クレヨン

○申込方法 3月12日(金)までに直接または電話、ファクスで同館へ

北地区文化センター

☎042(747)3361 042(747)8542

◆北文キッズよさこい～さくら祭り

で踊っちゃおう!

相模が丘「さくら祭り」パレードに、よさこい鳴子踊りで参加してくれる方を募集します。

○と き マ練習＝3月13日～27日 毎週土曜日、30日(火)～4月2日(金) 午前10時～正午マ衣装合わせ＝4月3日(土)午前10時～午後3時30分マ相模が丘さくら祭り当日＝4月4日(日)午前11時～午後2時30分(雨天中止)

○内 容 鳴子踊りを練習して踊る

○対 象 相模が丘、広野台、相武台、ひばりが丘、小松原地区の小中学生以上で5回以上練習に参加できる方(経験者を除く)

○定員 30人(申込順)

○費用 無料

○申込方法 3月7日(日)までに直接または電話、ファクスで同センターへ

○費用 無料

○申込方法 3月7日(日)までに直接または電話、ファクスで同センターへ

◆北文おもちゃ病院

○と き 3月13日(土) 午前10時～正午(11時30分受付終了)

○内 容 家にある壊れたおもちゃの修理

※修理できない物もあります。

○対 象 小学生以下(保護者同伴)

○費用 無料

※部品代など一部実費負担。

○定員 20人(先着順)

○申込方法 当日直接同センターへ

東地区文化センター

☎046(253)0781 046(253)0789

◆季節の料理教室「給巻寿司をつくる」

○と き 3月6日(土) 午前10時～午後0時30分

○内 容 給巻寿司を作り試食する

○定員 24人(申込順)

○参加費 500円(材料代)

○保 育 あり(おやつ代など100円)

○持ち物 エプロン、三角きん、マスク、ふきん、筆記用具

○申込方法 2月26日(金)までに直接または電話、ファクスで同センターへ

図書館

☎046(255)1211 046(252)5704

◆子どもシアター

○と き 2月28日(日) 午前10時30分～正午

○内 容 「かつばのとっくり」「雪の女王」「ぼくときどきぶた」

○入 場 自由
※フィルムなどの事情により一部変更になる場合があります。

◆第2回ZAMAおひさまおはなし会

○と き 3月6日(土) ①午前9時30分～10時②午前10時30分～11時③午前11時30分～正午④午後2時30分～3時(全4回)

○内 容 おはなしボランティアの方たちによるリレーお話し会。素話、絵本、パネルシアター、手遊びほか

○入 場 自由

○申込方法 当日直接同館へ

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

○勤務場所 市役所4階資源推進課

○勤務日時 月曜～金曜日(祝日を除く)①午前8時30分～午後3時15分②午前9時～午後1時③午後1時～午後5時15分

※場合により時間外勤務があります。

○賃 金 時給804円～884円

○応募資格 書類審査、面接(2月22日(月)予定)

○応募方法 市販の履歴書(写真張り付け)に必要事項を記入し、2月19日(金)までに本人が担当に持参

○賃 金 時給804円～884円

○応募資格 書類審査、面接(2月22日(月)予定)

○応募方法 市販の履歴書(写真張り付け)に必要事項を記入し、2月19日(金)までに本人が担当に持参

○賃 金 時給804円～884円

○応募資格 看護師、社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、社会福祉士主事のいずれかの資格を保有し、普通自動車運転免許証をお持ちの方

○業務内容 介護保険の要介護認定に関する訪問調査

○勤務期間 4月1日～9月30日(更新有り)

○勤務場所 市役所1階長寿介護課

○勤務日時 月曜～金曜日午前9時30分～午後4時15分

○賃 金 時給1,168円～1,216円

○選考方法 面接、健康診断

○応募方法 市販の履歴書(写真張り付け)に必要事項を記入し、2月26日(金)までに本人が担当に持参

○賃 金 時給804円～884円

○選考方法 面接試験、健康診断

○応募方法 市販の履歴書(写真張り付け)に必要事項を記入し、2月19日(金)までに本人が担当に持参

○賃 金 時給804円～884円

○選考方法 面接試験、健康診断

○応募方法 市販の履歴書(写真張り付け)に必要事項を記入し、2月19日(金)までに本人が担当に持参

○賃 金 時給804円～884円

○選考方法 面接、健康診断

○応募方法 市販の履歴書(写真張り付け)に必要事項を記入し、2月19日(金)までに本人が担当に持参

○賃 金 時給804円～884円

○選考方法 面接、健康診断

○応募方法 市販の履歴書(写真張り付け)に必要事項を記入し、2月25日(木)までに本人が担当に持参

○賃 金 時給804円～884円

○選考方法 面接、健康診断

○応募方法 市販の履歴書(写真張り付け)に必要事項を記入し、2月23日(火)までに本人が担当に持参

○賃 金 時給804円～884円

○選考方法 面接試験

○応募方法 市販の履歴書(写真張り付け)に必要事項を記入し、2月28日(日)までに本人が担当に持参

○賃 金 時給804円～884円

○選考



【座間市のお知らせ】No.851

平成22年 (2010年) 2.15

◆平成22年(2010年) 2月15日発行
◆座間市秘書室情報推進課編集
〒228-8566
神奈川県座間市緑ヶ丘一丁目1番1号
☎046(255)1111(代) ☎046(255)3550
URL: http://www.city.zama.kanagawa.jp/
☎ : http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/

～ざまの男女共同参画社会の実現をめざして～
あくしゅフォーラム



- と き 3月14日(日) 午後1時30分～4時(午後1時開場)
- ところ ハーモニーホール座間(市民文化会館)小ホール
- 内 容 家族カウンセラー・エッセイストの宮本まき子さんによる「シャキッとしなさい!～今どきの女(ひと)と男(ひと)・親(ひと)と子(ひと)～」と題した講演(手話通訳・要約筆記あり)と市民の皆さんによる“ふれあいコンサート”
- 保 育 原則2歳以上、3月5日(金)までに要予約
- 申込方法 直接または電話かファクスで担当へ



宮本まき子さん

担当 市民人権課 ☎046(252)8483 ☎046(252)0220

親子のための…

「子育てフェスティバル」2講座 参加者募集



市と子育てフェスティバル実行委員会では、3月19日(金)に子育てフェスティバルを開催します。その一環として行われる「親子のココロの癒しとスキンシップ」と、「離乳食講座」は、事前申し込み制となっています。

○申込方法 講座名、氏名、住所、電話番号を電話かファクスで担当へ(申込順)。※受講者には後日詳しいお知らせを郵送します。

催し名	内 容	日 程	場 所	定員	材料費	持ち物
親子のココロの癒しとスキンシップ	ベビーマッサージ、わらべうた、子育て相談、栄養(離乳食)相談を通して親子のふれあいや子育ての楽しさを学ぶ	3月19日(金) 午前10時15分～11時	ハーモニーホール座間(市民文化会館)大和室	20人	300円	バスタオル、おねしょマットまたは紙おむつ
離乳食講座～離乳食の進め方～	ベビーフードと一般食材の組み合わせのレシピ紹介と相談	3月19日(金) 正午～午後1時	ハーモニーホール座間 大会議室	50人	無料	

担当 生涯学習推進課 ☎046(252)8472 ☎046(252)4311

市民の皆さんからのご意見を「パブリックコメント情報」

座間市総合都市交通計画の素案が完成しました

市では、総合都市交通計画の素案をとりまとめました。この計画は、おおむね20年後を見据えた市の将来の「望ましい交通の姿」を示し、今後、この施策に沿って事業を推進することにより、魅力ある都市空間を作り出し、良好な住環境などの都市構造を構築したりし、市民の皆さんが安心して便利に移動ができる交通体系の確立を目指しています。このたび、素案をお知らせするとともに、市民の皆さんからの意見を募集します。皆さんからいただいた意見と市の考え方や素案への反映の可否は、市ホームページなどで公表します。



○素案閲覧場所 市役所4階都市計画課窓口、市公民館、北・東地区文化センター、各出張所、各コミュニティセンター、市ホームページ

○意見募集期間 2月16日(火)～3月17日(水)

○提出方法 住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、任意の様式で3月17日(水)(必着)までに、直接または郵送かファクス、電子メールで担当へ提出

○提出先 市役所4階都市計画課
〒228-8566 座間市緑ヶ丘1-1-1
電子メール pb17_m55jog@city.zama.kanagawa.jp

担当 都市計画課 ☎046(252)7376 ☎046(255)3550

**「(仮称)第四次座間市総合計画」
第2回地域別懇談会を開催します!**

市では、現在、平成23年度を初年度として10年先(平成32年)を目標とする将来のまちづくりの指針「(仮称)第四次座間市総合計画」の策定を進めており、まちづくりフォーラムや市民まちづくり討議会などを開催し、市民の皆さんのご意見をいただいているところです。

今回、「総合計画基本構想」の部分の素案がまとまりました。全体構想は、市の目指すべき将来のまちの姿とそれを実現していくための分野別方針で構成されます。

この「総合計画基本構想」の素案を市民の皆さんに示し、広くご意見をいただき、策定過程で可能な限り反映させていくことを目的として、2回目の地域別懇談会を次のとおり開催します。

各懇談会とも自由参加です。皆さん、ぜひ参加の上、ご意見ご質問などをお願いします。



地域区分	開催日時	開催場所
相武台・緑ヶ丘地域 (相武台・緑ヶ丘・広野台1丁目・栗原)	3月17日(水) 午後7時～9時	相武台コミュニティセンター
座間・新田宿・四ツ谷地域 (座間・新田宿・四ツ谷・入谷1～2丁目)	3月18日(木) 午後7時～9時	新田宿・四ツ谷コミュニティセンター
栗原・東原地域 (栗原中央・西栗原・南栗原・東原・さがみ野)	3月19日(金) 午後7時～9時	東原コミュニティセンター
入谷・立野台地域 (入谷3～5丁目・立野台・明王)	3月23日(火) 午後7時～9時	立野台コミュニティセンター
相模が丘地域 (相模が丘)	3月24日(水) 午後7時～9時	相模が丘コミュニティセンター
ひばりが丘・小松原地域 (ひばりが丘・小松原・広野台2丁目)	3月25日(木) 午後7時～9時	小松原コミュニティセンター

※地域区分などにかかわらず、皆さんの都合に合わせて自由にご参加ください。

担当 政策課 ☎046(252)8287 ☎046(255)3550

「座間の観光光輝り畑!」わたしが会社に行く

最近、座間市観光協会ができたようだ。観光としてはわたしは、ひまわり畑、朝市、目久尻川のホタル、鮎の遡上、カルガモの親子と思いつかぶものがあるが、最近あまり見られない観光が懐かしく思い出されることがある。

かつて、秋になると小田急線には全車両にポスターが張り出される、

「座間の観光光輝り畑」



「座間の芋畑ちゃん!」と冷やかされたものだ。その畑は今の市役所と立野台小学校の間で一面が芋畑!

芋掘りはあのころの座間の観光だった。土曜・日曜日は、観光客の芋掘りツアー、平日は園児たちと芋掘り畑はいつもにぎやかであった。

わたしが、畑の前を通ると、大きな鍋で揚げた「大学芋!」を味見させてくれた。懐かしい!

今では家々が建ち、道路が整備され都市化が進んだ。しかしまだ一部でサツマイモを育てて分けられる農家の人がいる。嬉しい!

時期になると、その芋を一センチメートル角に切って湯がき、あずきを



その芋をいまだにこの地で作ってくれている農家の人がありがとう!

煮て、芋汁粉を作ったものだ。戦後の学校給食に出た餅の代わりに入っていたサツマイモのおいしかったことを思い出す。G H Q が始めてくれた学級給食もありがたかつたが、あのコッペパン、粉ミルクを思うと学校の創立記念日に出た芋汁粉を日本人として忘れられない。



鈴木 あつひろ 敦大ちゃん H20.12.6生まれ 男 座間2丁目



つるま あいり 愛理ちゃん H21.8.4生まれ 女 相武台3丁目



ひろがき ふたば 双葉ちゃん H21.3.26生まれ 女 入谷1丁目

